

# なごら

第 260 号

令和 5. 8. 1

調査士の理想像を求めて



「霧流る朝」

撮影地 十津川村熊野古道「小辺路」三浦峠  
バックの山並みは果無山脈

太平洋高気圧が張り出した7月末頃から、晴天の早朝は、よく雲海に覆われる。



奈良県土地家屋調査士会



# 土地家屋調査士倫理綱領

## 1. 使 命

不動産に係る権利の明確化を期し、  
国民の信頼に応える。

## 2. 公 正

品位を保持し、公正な立場で  
誠実に業務を行う。

## 3. 研 鑽

専門分野の知識と技術の向上を図る。

# 目 次

## な ら 第260号 令和5年8月

□ ご挨拶 .....	1
□ 第72回奈良県土地家屋調査士会定時総会のご報告 .....	4
□ 第80回日本土地家屋調査士会連合会定時総会のご報告 .....	5
□ 奈良県土地家屋調査士政治連盟令和5年度定期大会開催 .....	7
□ 日本土地家屋調査士会連合会近畿ブロック第67回定例協議会 ..	7
□ 研修会等報告 .....	8
□ 各部報告 .....	9
□ 受託第一号を終えて、入会一年を終えて .....	12
□ 新入会員紹介 .....	14
□ 支部はいま .....	15
□ 会員異動 .....	19
□ 事務局日誌 .....	20
□ 写真コンクール入賞作品 .....	22
□ 編集後記 .....	23

表紙題字 故砂野秀太郎 初代会長筆

『霧流れる朝』

**葛城支部 早津忠保**

太平洋高気圧が張り出した7月末頃から、

晴天の早朝は、よく雲海に覆われる。



## ご挨拶

奈良県土地家屋調査士会

会長 藤村 義朗

私たち土地家屋調査士は、制度制定より73年、奈良県土地家屋調査士会といたしましても第72回定時総会を迎えることとなりました。そこには、歴代の会長をはじめ役員のご努力、そして会員のみなさまの日々の業務の積み重ねに拠ることは言うまでもありません。

多くの諸先輩方が、多様に化する社会情勢の中で困難を克服し、土地家屋調査士として社会に貢献し、登記制度の充実に励んでこられました。

本年の5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置付けられ、社会生活は以前に戻りつつあるように感じられますが、この世界的な緊急事態によって社会の仕組みが変化したところもあります。また、少子高齢化の進む中、土地関連法制度の改革と言いますか、民法をはじめいろいろな法律改正がなされ、土地家屋調査士の業務が多様化・複雑化し、測量等についても新技術が現実的なものと成り、専門家としてより高度な知識力・技術力が求められる時代となっています。そして、情報化社会の中でより一層の法令遵守、職業倫理が求められています。

この度、奈良県土地家屋調査士会会長という大役を仰せつかり、その重責を痛感しています。微力ながら、会員のみなさま、そして未来の土地家屋調査士のため、土地家屋調査士の使命を理解し覚悟と周囲への配慮をもって努めてまいります。

これから私ども役員一同は、令和5年度の事業計画に基づき、奈良会を運営していきます。その中には、会員のみなさまが円滑に安心して業務を行っていただくため、近年の法改正、取扱い要領の改正等の周知、そしてそれに伴う研修会の開催等の事業があります。また、将来の奈良会のため研究検討する課題にも取り組んでまいります。

会員のみなさまには、今後とも奈良県土地家屋調査士会ならびに業界の発展向上のため、これまで以上のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。簡単ではございますが、就任のご挨拶とさせていただきます。





## ご挨拶

奈良地方法務局

局長 井川 良

本年4月1日付けで奈良地方法務局長を拝命しました「いかわ りょう」と申します。よろしく申し上げます。

平素から、奈良県土地家屋調査士会及び会員の皆様には、登記業務を始めとした法務行政への深い御理解と登記制度の充実・発展への格別の御尽力を賜り、心からお礼を申し上げます。

さて、当局の重要課題の一つである登記所備付地図作成作業につきまして、長年にわたり会員の皆様に御協力をいただいております。現在、順調に進行している磯城郡田原本町での2年目作業に加えて、北葛城郡上牧町でスタートする1年目作業についても、皆様の御協力をいただけることになったと承知しております。また、筆界紛争等の早期解決を図るものとして国民に定着した筆界特定制度においても、筆界調査委員や申請代理人として制度の適正な運用を支えていただいております。加えて、表題部所有者不明土地解消作業では、所有者等探索委員として御活躍いただいております。これらの事業の円滑な実施には、豊富な専門知識と御経験を有する皆様が不可欠であり、土地家屋調査士に寄せる国民の期待（＝皆様の使命）は、ますます大きくなっております。

また、全国の法務局において喫緊の課題となっているのが、本年4月27日に開始した相続土地国庫帰属制度の利用促進と、来年4月1日にスタートする相続登記申請の義務化に向けた周知広報です。

特に相続登記の申請の義務化は、高齢化社会の進展に伴い深刻化している所有者不明土地問題の解消はもちろん、不動産登記の公示機能の向上を通じて空き家対策等の課題解決の一助にもなることが期待されます。他方、同制度の導入により国民生活に大きな影響を与えることが想定されるものの、制度開始まで1年を切った現時点でも国民への浸透度は必ずしも高くないのが実情です。

こうした現状を変えるためには、法務局と貴会が連携し、広く国民に対して、各種施策の効果的な広報などを積極的に実施して制度利用を促すとともに、相続登記の義務化に対する理解を高めることが重要と考えております。引き続き、御支援を賜りますよう、申し上げます。

結びにあたり、奈良県土地家屋調査士会の更なる御発展と会員の皆様のますますの御活躍を祈念申し上げ、御挨拶といたします。



## 知事就任のご挨拶

奈良県知事

山下 真

このたび、県民の皆さまから信託をいただき、奈良県知事に就任いたしました。

奈良県の発展のために取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

奈良県土地家屋調査士会におかれましては、設立以来これまで、県民の基本的財産である不動産の表示に関する登記手続きの円滑な実施に努められ、不動産に係る適正な財産保全に大きく貢献されていることに、敬意を表します。

会員の皆様方には、土地家屋調査士としての使命と職責を果たされ、日々の活動を通じて、公共事業の推進に多大な貢献をいただいていることに、厚くお礼申し上げます。

さて、近年、深刻な社会問題となっております「所有者不明土地問題」については、土地の管理・利用のために必要な合意形成を妨げ、公共事業や復旧・復興事業、民間取引等の土地利用を阻害しております。高齢化の進展等により、今後ますます深刻化する恐れがあり、問題の解決は、喫緊の課題となっているところです。

この問題に関して、所有者不明土地等の発生予防とその利用の円滑化の両面から総合的に民事基本法制が見直されています。土地・建物等の利用に関する民法の改正及び相続土地国庫帰属法は今年度から施行されており、来年度には、相続登記等の申請が義務化される予定です。

これらの広く県民にも大きく影響する新制度の運用や問題の解決には、不動産の表示に関する専門家である土地家屋調査士の皆様方のご協力が不可欠であり、ますますのご活躍が期待されているところであります。

結びに、奈良県土地家屋調査士会のより一層のご発展と、会員の皆様方のご健勝・ご多幸を祈念し、ご挨拶といたします。



## 第72回奈良県土地家屋調査士会定時総会のご報告

令和 5 年 5 月 19 日（金）午後 1 時より、ホテル日航奈良にて第 72 回奈良県土地家屋調査士会定時総会が開催されました。

片岡聡副会長による開会の辞、貫山伸一会長による挨拶、貫渡利行名誉会長による挨拶の後、本年は 2 名の新入会員が紹介されました。

議案審議に先立ち三室支部の長村護会員が議長に選出されました。長村護議長が出席会員総数（会員総数 185 名の内本人出席 81 名、委任状出席 76 名、計 157 名）の確認をおこない、本総会が有効に成立している事を宣言し、議案審議に入りました。

第 1 号議案 令和 4 年度事業報告に関する件

第 2 号議案 令和 4 年度決算報告承認に関する件

第 3 号議案 令和 5 年度事業計画並びに予算案承認に関する件

は審議の結果、挙手多数で承認可決されました。

第 4 号議案では法人会員の事務手続について、奈良県土地家屋調査士会会則の一部改正承認の件を上程させていただきました。

吉崎英司総務部長から説明がなされ、本議案につきましても挙手多数にて承認可決されました。

本年は役員改選もあり第 5 号議案で役員及び綱紀委員の任期満了に伴う後任者選任に関する件を上程させていただきました。

最後に松田俊久副会長より閉会の言葉があり、定時総会は終了致しました。

本年は新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが「5 類」に移行されましたので懇親会を開催いたしました。

（総務部長 中窪祥文）



## 第80回日本土地家屋調査士会連合会定時総会のご報告

日本土地家屋調査士会連合会第80回定時総会が6月20日（火）・21日（水）の両日、多くの来賓をお迎えし東京ドームホテルで盛大に開催されました。

奈良会からは、片岡副会長と私が出席しました。

鈴木泰介副会長が開会の辞を述べられ、岡田会長の令和4年度の報告を含め挨拶がありました。

齋藤健法務大臣から法務大臣表彰状授与があり、29名の方々が授与されました。来賓祝辞では、齋藤健法務大臣から祝辞をいただき、続いて来賓の紹介があり、来賓退場の後、議長の選出が諮られ、宮城会の松田会長と富山会の中村会長が議長に選出されました。総会構成員150名（会長47名・代議員103名）、議事録署名人として群馬会の萩原会長、静岡会の赤堀会長が指名されました。

令和4年度会務経過報告及び事業経過報告の後、議事に入り、第1号議案（イ）令和4年度一般会計収入支出決算報告承認の件と（ロ）令和4年度特別会計収入支出決算報告承認の件が一括上程され、承認されました。第2号議案の役員選任の件については、会長に野中和香成（福岡会）、鈴木貴志（神奈川会）、伊藤直樹（愛知会）、岡田潤一郎（愛媛会）の4名が立候補され、副会長に東野勝一（栃木会）、三戸靖史（青森会）、杉山浩志（山口会）、鈴木泰介（千葉会）、北村秀実（滋賀会）の5名が立候補された結果、会長および副会長（3名選出）の選挙を行うこととなりました。各候補者による所信表明が行われ、その後厳重な管理の下投票が行



われました。開票は翌日です。予定終了時刻まで時間があったので、第3号議案の主に登録関係(特に法人会員)に関しての日本土地家屋調査士会連合会会則の一部改正(案)審議の件は、特別決議のうえ承認されました。続いて、第4号議案の周年事業特別会計及び財政調整積立金特別会計の廃止並びに日本土地家屋調査士会連合会特別会計規定の一部改正(案)審議の件が上程され、承認されました。

夕刻より懇親会が開催され、高市早苗経済安全保障担当大臣、小林茂樹衆議院議員や各政党代表が参加され、挨拶を頂戴致しました。

翌日、議事が再開され議案の審議と選挙の開票結果の報告です。

第5号議案の令和5年度事業計画(案)審議の件と第6号議案(イ)令和5年度一般会計収入支出予算(案)審議の件、(ロ)令和5年度特別会計収入支出予算(案)審議の件は関連があるため一括上程され、承認されました。審議が中断していた第2号議案の役員等選任の件については、選挙管理委員長から会長選挙の開票結果の報告があり、過半数を超えた者がいなく、上位2名の野中和香成(福岡会)、岡田潤一郎(愛媛会)による決選投票となり、その結果岡田会長が再任されました。その後副会長選挙の開票結果の報告があり、三戸靖史(青森会)、杉山浩志(山口会)、北村秀実(滋賀会)が選ばれ、会長指名副会長として佐々木義徳(東京会)と4名の副会長が誕生しました。理事・監事・予備監事についても承認され、日本土地家屋調査士会連合会の新体制が発足し、岡田会長をはじめ副会長4名、理事25名、監事3名が壇上に並びこれからの連合会運営にあたり決意を新たにされました。

2日間にわたる総会は、活発な議案審議と既に提出されていた27件の質問および要望とそれに対する執行部からの丁寧な回答により内容の濃い審議となりました。第80回定時総会は、両議長の円滑な議事進行により全ての議案が可決承認され終了しました。

退任される役員のみなさまにはお世話になりました。

岡田新体制のもと、全国の土地家屋調査士がより活躍できることを期待して、定時総会の報告とさせていただきます。

(会長 藤村義朗)



## 奈良県土地家屋調査士政治連盟令和 5 年度定期大会開催

令和 5 年 5 月 19 日、ホテル日航奈良において、貫山伸一奈良県土地家屋調査士会会長、巽昭人前奈良県土地家屋調査士政治連盟会長を御来賓に迎え、奈良県土地家屋調査士政治連盟の大会が開催されました。大会への参加者は 44 名でした。

本年度は役員改選の年にあたりますが、引き続き貫渡利行会員が政治連盟会長に選任されました。幹事長については中窪祥文会員が退任され、新しく私、東良憲が選任されました。

現在、政治連盟の会員数は奈良県土地家屋調査士会会員総数 183 人中 92 人、加入率は約 50% となっております。政治連盟の役目は、各政党に土地家屋調査士制度を知ってもらうことであり、特定の政党の政治活動を後押しするものではありません。自由民主党のみならず立憲民主党にも「土地家屋調査士制度改革推進議員連盟」が存在します。

また、本年度の日調連総会後の懇親会には国民民主党の玉木代表もお見えになってご挨拶を頂戴するなど、立法府の構成員たる国会議員の皆様にも土地家屋調査士という制度を知っていただくことが活動の中心です。折しも奈良県政においては、今までの自民系から日本維新の会の知事になったことは皆様ご存知だと思います。新しい知事に対しても、嘱託登記の推進や入札制度の改善を求めていかなければなりません。そういう活動を担うのが政治連盟であります。

特定の政治的思想を会員に押し付けるのは政治連盟の企図することではありません。どうかその事をご理解いただき、政治連盟への加入をよろしくお願い致します。

(幹事長 東 良憲)

## 日本土地家屋調査士会連合会近畿ブロック第 67 回定例協議会

令和 5 年 7 月 14 日（金）午後 2 時より、ザ マーカススクエア神戸において「日本土地家屋調査士会連合会近畿ブロック第 67 回定例協議会」が当番会である兵庫会のお世話で開催されました。

国歌斉唱、調査士の歌斉唱、倫理綱領朗読、物故者に黙祷の後、近畿ブロック協議会三嶋裕之副会長による開会の辞、近畿ブロック協議会池谷一郎会長の挨拶、議長・副議長選出、議事録署名者選出の後、各議案の審議がおこなわれました。

奈良会からは、片岡聡業務部会長が会務報告と活動計画の発表をされました。

協議会終了後、式典が開催され奈良会からは大阪法務局管区局長表彰を畔岡好信会員、松下光一会員、森田昌宏会員の 3 名が受賞され、日本土地家屋調査士会連合会近畿ブロック協議会長表彰を藤村義朗会長および片岡聡副会長が受賞されました。

式典終了後は、コロナ 5 類移行後の懇親会ということで心置きなく意見交換を行い、顔を合わせることの少ない他会の方々とも親交を深める事ができ、有意義な時間を過ごせました。

当番会である兵庫会のご尽力に感謝いたします。

ご出席頂いた役員の皆様お疲れさまでした。

(広報部長 伊東将臣)

## 研 修 会 等 報 告

### 『7/26 研修の日』

令和5年7月26日(水)13時30分から、田原本青垣生涯学習センターにおきまして、「研修の日」の研修会が実施されました。

アイサンテクノロジー株式会社、株式会社ニコン・トリンプル、福井コンピュータ株式会社の方々に講師にお招きし、「レーザースキャナーを使用した測量について」という演題で外業と内業のそれぞれについてご講演いただきました。

まず外業のレーザースキャナーの測定方法についての研修が行われました。

ライカ社の機械とニコン社の機械に分かれ、それぞれが2台の機械を設置して機械の説明、操作方法の説明、そして実際に観測するところを拝見することができました。操作方は意外と簡単で、観測も1分程度で終わり、現場での作業時間を非常に短縮することができる事が分かりました。

内業の測量データの解析と作図方法についての研修は、各メーカー様に3部屋に分かれていただき、会員は希望するメーカーの部屋でご講義を受けました。

レーザースキャナーで観測した3Dの点群データをCAD上で展開すると、現地の状況がとても正確に表現されており、たいへん驚きました。

今回の研修を受けた感想として、レーザースキャナーを使用する際の測量は、色々な面で効率アップにつながり、今後は測量の中心になっていくのではと思いました。

最高気温37度の非常に暑い日でしたが、その猛暑の中で講師をして頂いた各メーカー様には感謝の気持ちでいっぱいです。

レーザースキャナーでの測量について、とても理解を深めることができました。

そして、ご参加していただきました会員の皆様、大変お疲れ様でした。是非ともまたご参加いただき、ご意見やご要望などをお聞かせいただければと思います。



(研修部長 滝澤圭祐)

## 各 部 報 告

### 総 務 部

今期より総務部長を務めさせていただくこととなりました、春日支部の中窪祥文です。

総務部は他の部会や委員会の分掌の隙間を埋めるような仕事をするところです。総務部一丸となって藤村会長のもと奈良県土地家屋調査士会を運営させていただきますので、よろしくお願い致します。

(総務部長 中窪祥文)

### 財 務 部

この度、財務部長に就任いたしました春日支部の東良憲です。部長職は久しぶりなので、若干てんやわんやしています。

土地家屋調査士の会員数が減少傾向に入って久しいです。言うまでもなく、土地家屋調査士会は皆様の会費のみによって運営されております。その中で適正な予算編成及び執行ができて、皆様の会費がより有益に利用されるように財務部一同この2年間知恵を絞り続けていきたいと思っております。また、会員の厚生についても財務部の担当ですので、皆様が参加したくなるような厚生事業を企画立案し、会員相互の親睦の機会の増加に寄与できればと考えております。

これから2年間よろしくお願い致します。末筆になりますが、会費は期日までに支払いをお願い致します。

(財務部長 東 良憲)

### 業 務 部

年度最初の部報告ですので、令和5年度の業務部事業計画の概要を改めて書かせていただきます。

- ① オンライン申請の会員へのサポート・研修
- ② 筆界特定業務について会員の実務対応向上
- ③ 関係法令・通達等の整理・配信
- ④ 表示登記実務研究会の法務局との共催
- ⑤ 近畿ブロック業務部会での情報共有による業務改善
- ⑥ 境界に関する地域の慣習の研究・資料及び役所・団体等が保管する資料の調査・収集・整理方法の検討と共に土地法制の研修
- ⑦ 測量技術向上のための研究・研修
- ⑧ 「調査士カルテ Map」の連合会からの情報の提供

また、上記以外で業務部が担当する研修としては以下が予定されています。

- ・業務取扱要領に関する研修
- ・業務に関する研修
- ・新入会員特別研修（各部協働）

あわせて、相続土地国庫帰属制度や2023年4月施行の民法改正における所有者不明土地問題解決のための共有制度、財産管理制度等についても部内で研究し、必要であれば年数回開催されている奈良地方法務局との表示登記実務研究会において、法務局登記官・土地家屋調査士が登記申請について共通の認識による処理を行えるよう、細部の諸問題について確認致します。

業務部が担当する部門につきましては会員皆様の日常業務に直結する部分が多いことを念頭に置き、部員一丸となり、また他部の御協力もいただきながら事業を進めて参りたいと思います。何より会員皆様のご参加・ご協力が最大の推進力となりますので宜しくお願い申し上げます。

（業務部長 上田敬三）

## 広 報 部

広報部長を拝命いたしました春日支部の伊東将臣と申します。

前年は小野前部長の下で広報副部長を務めさせていただきました。

引き続き当会マスコットキャラクター「ナイトくん」を活用した広報グッズの作成、無料相談会、月1回のFMヤマトでの番組放送などの事業を継続していきます。

元来、人前で話すのが苦手な私にとって「What's 土地家屋調査士」で喋るのは至難の業ですが、やるからには土地家屋調査士の知名度を上げ、皆様の身近な存在になれるように努力いたします。

幸いなことに、今期の広報部も素晴らしい3人の部員の皆様に恵まれました。

助けていただきながら、新たな企画にも取り組みたいので、アイデア等ございましたらご意見をお待ちしております。

今期2年間、どうぞよろしく願いいたします。

（広報部長 伊東将臣）

## 社 会 事 業 部

先日の総会の役員改選により、引き続き社会事業部長を務めさせていただくこととなりました春日支部の中嶋哲也です。よろしく申し上げます。

昨年11月に開催させていただいた「研修の日」の研修は、久しぶりに対面で行うことができました。『やっぱり、リアルで開催する研修っていいな！』と改めて感じたところです。

今年もこのままの状況でいけば対面での研修となると思われます。皆さんに興味をもってもらえるような研修を企画しますので楽しみにして下さい。

では2年間どうぞよろしく願いいたします。

☆公共基準点使用報告書を提出していますか？

インターネットで街区基準点の座標値を閲覧して使用する場合であっても『使用承諾』が必要で、街区基準点に器械を据えたら『使用報告』をする義務がありますのでご注意ください。他府県の調査士会員には、「事前使用承諾申請から行わなければならない市町村」もあります。

また、道路工事後に再設置・改測している役所や、工事業者が適当に再設置していることもあるので「役所で最新の基準点資料調査・収集」、「使用前の基準点の点検」をすることが重要です。

※一人のルール違反で公共基準点使用包括承認手続きの更新ができなくなってしまうたら奈良会員あるいは全国の会員に迷惑をかけることとなりますので、必ず使用報告書は提出してください。

(社会事業部長 中嶋哲也)

## 研 修 部

この度、研修部長を務めさせていただくことになりました葛城支部の滝澤圭祐です。

前期は研修部副部長と広報部員として本会の活動に携わってまいりましたが、初めて部長職を拝命し、これまで以上に研修部の活動を頑張ってお参りますので、よろしくお願いたします。

それでは研修部のメンバーを紹介させていただきます。

- ・副部長 辰本佳典（三輪支部）2年ぶりの理事に返り咲きです。
- ・部員 松田幸和（三輪支部）家は奈良の誇る三輪素麺の老舗です。
- ・部員 武永 章（春日支部）業務副部長との兼任で多忙を極めることに？
- ・委員 寺田政好（葛城支部）葛城支部の金庫番。
- ・委員 榊田真孝（春日支部）補助者歴は長く満を持しての調査士登録。

以上研修部一丸となり、藤村会長のもと各部とも連携し、奈良会に貢献できるよう努力して参りたいと思います。

最後になりましたが、皆様には是非とも研修会にご参加いただき、ご意見をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

(研修部長 滝澤圭祐)

## 境界問題相談センター奈良

この度、境界問題相談センター奈良の運営委員長を拝命致しました松田俊久です。

当センターは、奈良県土地家屋調査士会と奈良弁護士会が協働で土地の境界に関する民事の紛争にかかる民間紛争解決手続を行う機関として、平成20年に開設されました。

境界問題は、個人や団体、地域社会にとって大きな負担となることがあります。

そうした問題に対して的確な助言とサポートを提供し、より良い解決策を見つけ出していきたいと考えています。

当センターとしましては、最新の情報と専門知識を提供するために努力してまいります。

会員の皆様には、研修会への出席、また相談員・調停員として当センターの事業に一層のご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

(運営委員長 松田俊久)

## 受託第一号を終えて

私が土地家屋調査士になり、初めてさせていただいた仕事は境界確定でした。

確定後、地積更正・分筆登記の申請です。

土地家屋調査士に合格後、すぐに独立し仕事もない時でしたので凄く喜んだのを覚えています。

仕事内容自体は以前からしていたことなので、特に問題もなく確定業務は終了しました。

登記申請（オンライン申請）をするのは初めてでしたので、PC の準備に特に時間をとられ苦労したのを覚えています。

申請に関しても、何度も申請書が間違えていないか、誤字脱字がないかのチェックを行い、先輩 K 調査士にチェックを頼みました。

その時、親身になって教えて頂いた先輩 K 調査士には今も感謝しています。

調査士になり 3 年目、まだまだ新米です。

申請にも慣れてきましたが今後も気を抜かず丁寧な仕事をしていきたいと思えます。

(東 敦志)

## 一年を振り返って

この 1 年を振り返ってみて 1 番に思いつくものは、昨年から参加しました田原本町での 1 4 条地図作成があります。今年も 2 年目の作業としてその続きが田原本町で行われており、現在も参加させていただいています。気温が上がって暑くなるころに作業が始まり、外での作業がほとんどなので、体力も必要でなかなか大変です。

大変な作業ですが、他の先生方と共同で作業をするため、他の方のお仕事ぶりを間近で拝見することができ、知らなかったやり方や知らなかった道具を見ることもでき、大変参考になります。

そして、これを通じてお知り合いになれた他の先生のお手伝い呼んでいただいたり、また他の先生を紹介していただいたりもして、お知り合いが増えるとともに、色々と勉強することにも繋がりました。

また、作業が行われる場所には古い町並みも多く、地図が作成されたことにより今後街がどのような変化をするのだろうか、興味深く感じながら作業を行っています。

今後はこうした経験を、自分の仕事にも生かして頑張っていきたいと思えます。

(島田 哲)

## 受託第一号を終えて

私は令和 3 年 6 月に土地家屋調査士登録を行いました。登録後すぐに親しくして頂いている方からご依頼を頂きました。

内容としては、道路及び民有地との筆界確認後、土地の分筆登記を行うものでした。補助者経験のない私としては、正に初めての業務であった為、入念に資料調査及び現地調査を行い当日の立会に臨みました。

また自分自身が調査を行った内容を丁寧に相手に伝えることを心掛けて説明を行った事で立会を円滑に進める事ができました。

これからも、土地家屋調査士として初心を忘れず、更に努力を重ねていきたいと考えています。

(大門祥一郎)

## 調査士会に加入して 1 年

ようやく加入して 1 年が経ちました。

早かったような短かったような感じの一年間でした。

平成 10 年前後から仲田事務所で補助者をしていましたが、加入したすぐは、業務期間がただ長いだけで自分は調査士としてやっていけるのか?とっていました。

奈良会での新人研修の時に、先輩の先生に『自分でもやっていけるのでしょうか?』と質問したのを覚えています。その時に即答で大丈夫と言われて少し気が楽になったと思います。

今もやっているのか良く分かりませんが、1 年が経ち、なんとなくお客様・依頼人の方に対しての受け答え・対応がちょっと変わってきたようにも思っています。

ですが、先輩の先生方にはまだまだ追い付いてないなども改めて感じています。これからも経験を積んで引き続き頑張っていくつもりです。

先日、奈良会の研修部の委員にもなり、少しは奈良会の為に役に立てるような気もしていますが、まだ何も分からずに参加しています。

頑張っていきますので、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

(柘田真孝)

## 入会一年を迎えて

令和 4 年 5 月 2 日に登録。同年 6 月 1 日から開業しました。

開業はしたものの、作図も測量もまだまだ未熟で今も勉強の毎日です。

開業当初は諸先輩に追いつくことを目指しましたが、ベテランの諸先輩に追いつくことは容易でないことに気が付かされました。

自分の強みである金融知識や金融アドバイス等を活かした調査士を目指そうと思いましたが、少し力みが取れたことを覚えています。

年始早々、連携している司法書士から相続建物（未登記）の表題登記依頼を受け、その際、本業以外から少し枠を超えた相続についてもアドバイスさせて頂きました。

ご依頼者から非常に喜んで頂くことができ、「これは使える」と感じました。

これからも既成の概念に捕らわれることなく、固定観念に縛られることなく、成功事例、失敗事例等を積み上げて日々精進したいと思います。

(小室 隆)



## 新入会員紹介

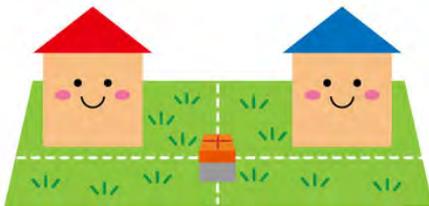
- ①土地家屋調査士になろうとした動機
- ②趣味・特技
- ③事務所について（場所や地域の自慢など）
- ④自己アピール・今後の抱負

### 春日支部 高瀬雅祥

- ①司法書士をしていた時に、不動産登記手続の全てを理解したいと思ったことがきっかけです。
- ②読書
- ③北側に大安寺の塔跡があり、南側に岩井川が流れております。春には桜並木が楽しめるところです。
- ④向上心を持ち、新しい技術に対しても常に興味を持って学んでいきたいと思っております。

### 葛城支部 小川雅巳

- ①祖父、父、共に土地家屋調査士であったため、子供の頃より親しみを持ち、自分自身も目指そうと思っておりました。
  - ②特技はこれといってありません。趣味はウォーキングと音楽鑑賞です。
  - ③大和高田市役所の向かいにあります。
  - ④既に割と年はとっており（50歳）、遅くからの登録となりましたが、まだまだ未熟者ですので、土地家屋調査士として恥ずかしくない様、日々研鑽し努力して行きたいと思っております。
- 宜しくお願い致します。



## 支部はいま

### 春日支部

#### ・支部総会

本年4月21日、奈良ロイヤルホテルにおいて令和5年度春日支部定時総会が開催されました。会員総数59名のうち、本人出席39名・委任状出席13名で中窪議長のもと、議案は全て可決承認されました。今年度は役員改選の時期にあたり、役員選考委員会（巽委員長）からの推薦を受け、新役員として河野支部長、松岡・本田副支部長、椿会計をはじめ、倉田・仲田仁監事が選任され、中嶋・横原・金本・黒川幹事を加えた10名体制で活動していく事が承認



されました。長かったコロナ禍もようやく終息し、懇親会も盛大に開催されました。

今年度も会員相互の親睦がますます深まりますよう事業計画を推し進めてまいります。一人でも多くの会員様に参加いただけるよう、イベント等を企画・提案し、また他支部との交流も積極的に行っていきたいと考えております。

新役員一同、精一杯頑張っておりますので宜しくお願いいたします。

（春日支部長 河野 洋）

### 三室支部

#### ・新年会

令和5年1月21日（土）、3年振りとなる新年会が（三室支部の特殊な地形により）奈良の「飛天散華」にて開催され、10名の会員と事務局より2名が出席しました。

長村支部長の挨拶、片岡副会長の挨拶、乾杯と続き、中華のコースをいただきながら、懇親を深めました。

店側の粋なはからいにより、フカヒレのランクが上がったり、エビチリにホタテが入っていたりしていたのはコロナ禍で打撃を受けたはずなのに、男気を感じました。

会員の皆様も役員改選の話題の中、快諾していったのは最高にカッコ良かったです。

（白戸幸司）



## ・支部総会

令和5年4月21日（金）18:00～18:30に奈良プラザホテルにて三室支部令和5年度定時総会を会員総数32名、出席者12名、委任状出席者17名、欠席者3名により開催いたしました。

司会の鍋島泰弘幹事の開会の挨拶から始まり、藤山卓志副支部長による開会の辞、支部長挨拶そして片岡聡奈良県土地家屋調査士会副会長の挨拶及び片岡聡奈良県土地家屋調査士政治連盟副会長の挨拶がありました。

議長には、大野妙嗣会員が選出されました。議事録署名者には、堀貴至会員と山村原延会員が選出されました。

大野議長の名采配により、第1号議案 令和4年度事業報告、決算報告に関する件、第2号議案 令和5年度事業計画、予算案に関する件、第3号議案 役員の任期満了に伴う後任者選任に関する件は、滞りなく可決承認されました。

新役員は、引き続き、支部長 長村護、副支部長 藤山卓志、幹事 鍋島泰弘、会計 白戸幸司、監事 中野浩之です。

支部会員の皆様よろしくお願いたします。

（三室支部長 長村 護）

## ・不動産表示登記無料相談会

令和5年7月29日（土）14:00～16:00に大和郡山市立文化会館にて土地家屋調査士の日に因んだ企画として三室支部不動産表示登記無料相談会を開催しました。相談者は1名でした。支部役員の皆様、お疲れ様でした。

（三室支部長 長村 護）



## 葛 城 支 部

### ・支部総会

令和5年4月28日（金）午後6時30分より大和高田市の奈良県産業会館に於いて第9回葛城支部定時総会を行いました。

来賓として本会から貫山会長、政治連盟から貫渡会長にご臨席いただき有難うございました。令和4年度の事業及び収支決算の承認可決をしました。

また、令和5年度の事業計画について貴重なご意見を頂きました。

今期の事業を検討する上で参考にさせていただきたいと思っております。

支部役員は以下のとおりです。

支部長	塚本將義
副支部長	渡部 良
副支部長	森本 崇
会計	寺田政好
監事	上村久雅
幹事	西田直之
幹事	滝澤圭祐
幹事	森井文裕
幹事	木村 喬

(西田直之)



## 三 輪 支 部

### ・新年会

令和 5 年 1 月 14 日 (土) 『黒滝・森物語村』にて支部新年会が正午より開催されました。

支部役員の鍵会員の司会進行のもと、岸本支部長のご挨拶につづき、本会より松田副会長にご出席頂きご祝儀を頂戴いたしました。

コロナ禍で企画はされるものの、感染者増加によりなかなか実施することができませんでした。ようやく 3 年ぶりに開催することができました。

午前 10 時 30 分、大和八木駅からお店の送迎バスにて黒滝村に出発しました。

料理は、コース料理+飲み放題、食後は無料で温泉に入浴できるという特典付でした。

参加者は 15 名で、最後は湯田会員の一本締めでお開きとなりました。

帰りも下市口駅、大和八木駅まで送迎付で、多数の会員様は夕方から二次会へ・・・

夜の新年会とまた違った雰囲気、支部会員との交流を深める事ができ、とても楽しい時間を過ごせました。



(西本佳史)

## ・支部総会

久々の地元開催となった三輪支部総会は、本年 4 月 21 日大和八木駅の前に構える【ミグランス橿原市分庁舎】にて行われました。

三輪支部として 9 回目となる支部総会は、三代目の支部長である岸本裕一支部長のご挨拶から始まりました。

コロナ禍慣れをしてきた昨年度は、ようやく疫病とも上手に付き合



えるようになり、研修会等の支部行事を概ね行う事ができた安堵の思いと年が明け、長かったトンネルを抜けるように、コロナ禍回復の兆しが見られたことへの喜びを語られ、本年度の更なる支部活動の活発化に期待をされておりました。

回復の兆しは、参加者数にも表れておりました。

昨年の 15 名から 8 名も増え、23 名もの会員様にご出席いただき、数年ぶりに賑やかな定時総会となりました。

今年 5 月に退任される本会貫山会長のご挨拶では、4 年間の御礼を述べられると共に、任期 4 年中に奈良会の会員数が 20 名以上減少されている事への不安も述べられておりました。

今後の奈良会が先細りせぬよう現在の会員で奈良会を、土地家屋調査士業界を盛り上げていかなければと感じました。

政治連盟からは、副会長の森本英利様のご来賓としてお越しくださいました。

代読された貫渡政治連盟会長のご挨拶では、県政に大きな変化があった為、柔軟に対応し、より活発に活動をしていく必要があると強い気持ちで本年度の運営に注力される意気込みを語られておりました。

議案審議内でも会員様からご質問、ご意見が飛び交うなど、有意義な審議となりました。

長らく支部役員としてご活躍いただいた石本会員が昨年度で退任となり、新たに西浦新二会員が幹事に着任されました。石本様、お疲れ様でした。

新型コロナが 5 類に引き下げられ、市中でも脱マスク姿がちらほらと増えてきた本年。益々の支部活動活性化を胸に役員一同邁進いたしますので、皆様のお力添え、何卒宜しく申し上げます。

(佐藤将太)

**会 員 異 動****退 会**

- ・小川隆興（葛城支部） 令和5年3月23日付
- ・寺下 武（葛城支部） 令和4年12月26日付
- ・市橋克彦（春日支部） 令和5年5月26日付
- ・寺地 清（三室支部） 令和5年6月22日付
- ・木村 勇（三室支部） 令和5年1月6日付
- ・佐々木豊（春日支部） 令和5年4月3日付

**入 会**

- ・小川雅巳（葛城支部）



登録番号 第463号  
入会年月日 令和5年2月1日  
事務所 〒635-0095 大和高田市大字大中 98 番地  
TEL 0745-53-2468 FAX 0745-53-2469

**事 務 所**

- ・相馬也卓（春日支部）  
〒630-8261 奈良市北市町 18 番地(田村マンション2階)  
TEL 0742-81-9666
- ・榎本 修（三室支部）  
〒630-0123 生駒市真弓南二丁目6番7号  
TEL 0743-86-4871  
FAX 0743-86-4872
- ・中泉成美（三輪支部）  
〒634-0846 橿原市小槻町 311 番地の 20  
TEL 0744-25-3423  
FAX 050-3588-4245

**T E L**

- ・山田義継（三室支部）  
TEL 0743-75-1040

# 事務局日誌

## 会務報告 令和5年1月～令和5年7月

### 令和5年1月

5日	事務局仕事始め	
6日	新年挨拶回り	本局、弁護士会
10日	打合せ	西和署
13日	ラジオ出演 葛城支部新年会	F M ヤマト 辻甚
14日	三輪支部新年会	黒滝・森物語村
16日	システム打合せ	本会
18-19日	【連合会】第2回全国会長会議・新年賀詞交歓会	東京ドームホテル
19日	【センター】第1回運営委員会	弁護士会館
20日	春日支部新年会	奈良ロイヤルホテル
21日	三宅支部新年会	飛天散華
24日	財務関係打合せ 【センター】連合会土地家屋調査士会ADRセンター担当者会同（電子会議）	本会 本会（電子会議）
25日	入会面接	本会
27日	【近プロ】正副会長会議 【近プロ】近畿各会・正副会長会議 【近プロ】連合会近畿ブロック協議会・近プロ公嘱・政治連盟近プロ協議会合同会議	奈良ホテル 奈良ホテル 奈良ホテル
30日	システム打合せ	本会

### 令和5年2月

2日	【連合会】全国広報担当者向けセミナー（電子会議）	
	司法書士会打合せ	司法書士会館
3日	第4回支部長会議 第5回理事会	本会 本会
10日	ラジオ出演	F M ヤマト
13日	電子会議用機材確認	本会
17日	第1回役員選考委員会	本会
21日	第3回社会事業部会	本会
22日	第4回研修部会（電子会議）	
24日	【近プロ】総務部会 【近プロ】総務部・支部長合同会議 【近プロ】広報部会	京都会 京都会 京都会

### 令和5年3月

1日	生駒空き家プラットフォーム打合せ 第2回表示登記実務研究会	本会 本会
3日	【近プロ】業務部会（電子会議）	
4日	兵庫会橋詰氏黄綬褒章受章記念祝賀会 奈良県打合せ	第一楼 本会
8日	事務局職員採用面接 【連合会】業務マニュアル等に関する説明会（電子会議）	本会 本会
10日	ラジオ出演	F M ヤマト
11日	【近プロ】正副会長会議	京都会
15日	生駒空き家プラットフォーム打合せ 所有者等探索委員任命式	生駒市役所 本局
16日	第2回総務部・財務部合同部会 第2回役員選考委員会	本会 本会
17日	【近プロ】社会事業部会（電子会議） 【近プロ】財務部会（電子会議）	本会（電子会議）
20日	【近プロ】研修部会（電子会議）	
23日	本局長離任挨拶	本会
	システム打合せ	本会
24日	第5回支部長会議 第6回理事会	本会 本会
29日	奈良県専門士業連絡協議会総会	奈良ロイヤルホテル
31日	【近プロ】正副会長会議 【近プロ】中部ブロック協議会との懇談会	京都会 京都会

会 務 報 告 令和 5 年 1 月 ～ 令和 5 年 7 月

令和 5 年 4 月

4日	弁護士会役員審任挨拶	本会
6日	総会打合わせ	本会
10日	研修打合せ（電子会議）	
12日	本局長審任挨拶	本会
	事務局職員（パート）採用面接	本会
	ラジオ出演	F M ヤマト
14日	業務・会計監査	本会
	第 1 回支部長会議	本会
	第 1 回理事会	本会
	春日支部総会	奈良ロイヤルホテル
21日	三室支部総会	奈良プラザホテル
	三輪支部総会	ミグランス橿原市役所分庁舎
26日	第 1 回業務指導委員会	本会
28日	葛城支部総会	奈良県産業会館

令和 5 年 5 月

1日	網紀委員打合せ	本会
2日	第 2 回臨時理事会（書面決議）	
9日	小木曾労務士打合せ	本会
11日	総会打合わせ	本会
	ラジオ出演	F M ヤマト
12日	【近プロ】正副会長会議	京都府会
	【近プロ】正副会長・部会長会議	京都府会
	【近プロ】監査会	京都府会
19日	第 71 回定時総会	ホテル日航奈良
	弁護士会役員就任披露パーティー	ホテル日航奈良
20日	司法書士会総会	奈良ロイヤルホテル
	三重会定時総会	ホテルグリーンパーク津
26日	法務局打合せ	本局
	行政書士会総会	ホテル日航奈良
29日	法務局打合せ	橿原出張所

令和 5 年 6 月

6日	社会保険労務士会総会	ホテル日航奈良
	第 2 回支部長会議	本会
7日	第 1 回網紀委員会	本会
	第 3 回理事会	本会
	ラジオ出演	F M ヤマト
9日	法務局打合せ	本会
14日	職員面接	本会
	広報部会	本会
15日	【連合会】事務取扱規程説明会（電子会議）	本会（電子会議）
	第 1 回業務部・研修部合同部会	本会
16日	【近プロ】各会新旧会長会議	京都府会
	第 1 回社会事業部会	本会
19日	会報打合せ	本会
20-21日	【連合会】第 79 回日本土地家屋調査士会連合会定時総会	東京ドームホテル
21日	【センター】第 1 回調査士運営委員会	本会
22日	第 2 回網紀委員会	本会
	第 1 回財務部会	本会
28日	第 1 回総務部会	本会

令和 5 年 7 月

	第 2 回業務指導委員会	本会
7日	第 2 回総務部会・システム打合せ	本会
	第 3 回網紀委員会	本会
	【近プロ】四国ブロック定例協議会	ザ・クラウンパレス新阪急高知
13日	奈良県打合せ	本会
	ラジオ出演	F M ヤマト
14日	【連合会】第 18 回特別研修 基礎研修（協力員）	大阪会
	【近プロ】正副会長会議	ザ マーカススクエア神戸
	【近プロ】第 67 回定例協議会	ザ マーカススクエア神戸
	第 4 回網紀委員会	本会
20日	打合せ	本会
	三佳弁護士打合せ	三佳法律事務所
26日	研修の日	田原本青垣生涯学習センター
27日	小木曾社労士打合せ	本会
28日	【近プロ】正副会長会議	大阪会
29日	三室支部 不動産標示登記無料相談会	DMG MORI やまと郡山城ホール

## 事務局員紹介

5月より事務局で勤務させて頂いております山崎と申します。

不慣れな点も多く、皆さまにはご迷惑をお掛けするかもしれませんが、少しでも早くお役に立てるよう努力してまいります。

ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

(事務局 山崎愛奈)

5月より事務局パート職員として勤務させて頂いております、小笠原明子と申します。

行き届かぬ点が多々あるかと思いますが、可能な限り努めてまいりまいる所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

(事務局 小笠原明子)

## 写真コンクール入賞！！

この度、連合会及び連合会共済会主催の第38回写真コンクールにおきまして、当会三室支部の岡田清志先生が見事入賞されました。本当におめでとうございます！

佳作 題名「僕も手伝うニャーン」



測量をしていると、猫がきて「僕も手伝うニャーン」と言って、ピンポールを持ってくれました。

(三室支部 岡田清志)





## 編集後記

各部報告でもふれましたが、今回広報部長を拝命しました伊東です。

これから 2 年間どうぞよろしくお願いいたします。

コロナ禍で趣味の旅行にも行けずにおりましたが、連休を利用しタイに行って参りました。13 年ぶりのタイは、私の知っていたタイよりも洗練され、随分と街も綺麗になり、発展していました。喜ばしいことですが、少し寂しさも感じました。リフレッシュできて楽しい旅行でした。

それで終われば良かったのですが、最大のお土産を持って帰ってきてしまいました。だるさは旅の疲れかと思っていたのですが、コロナ感染です…。

今はこうやって笑い話にできるぐらい元気になりました。

皆様もご自愛ください。

(伊東将臣)

今年の暑さは、命の危険を感じる暑さだそうです。汗っかきで、ほぼ毎年熱中症になっている私には変わりのない日常ですが…。

先日、奈良会の休日ゴルファーたちが集まり 8 人对 8 人のチーム戦を行いました。結果は 7 打差。なんとドラマチックなエンディング。今期も広報部員として迎えていただきました。

一打一打大切に 2 年間活動致しますので、何卒宜しくお願い致します。

(佐藤将太)

この一年程、「塩」を変えてから、深酒翌日の吐き気や、頭痛の頻度もかなり減り、また、酷暑の中の現場でもこれまで熱中症や夏バテもなく作業しています。

これまでは、塩といえば食卓塩、精製塩でしたが、マグネシウム等ミネラルが豊富な天日塩など自然塩に変えてから、晩酌や喫煙をかかせない自分ですが、血圧も安定し体調が良くなりミネラルの大切さを学んだ昨今です。

(鍋島泰弘)

8 月になると、広島市と長崎市で平和記念式典が催されます。

私の亡き父は、広島市で被爆しましたが、殆ど無傷だったそうです。通学途中にブロック塀沿いに歩いて曲がる手前で原爆が落ちてきたそうです。ブロック塀が盾になりほぼ無傷で済みました。父より前を歩き曲がった人は全員亡くなりました。道を曲がるか否かで人生が大きく変わった瞬間です。

父は原爆のことについて話してくれることはありませんでしたが、このことだけは何度も話していました。

若いころは何とも思いませんでしたが、歳を重ねる毎に命の尊さを感じるようになり、「人生一寸先は闇だから 1 日 1 日を無駄にしないように生きよう」と今年も誓いたいと思います。

(小室 隆)

# 測量機器総合保険 (動産総合保険) のご案内

日本土地家屋調査士会連合会共済会 測量機器総合保険の特徴

「土地家屋調査士賠償責任保険」とは異なりますのでご注意ください。

会員が所有・管理する測量機器(製品No.のある機器に限る)について

**業務使用中、携行中、保管中等の  
偶然な事故による損害に対し、  
保険金をお支払いします。**

特徴1

例えば

1

測量中誤って  
測量機器を倒し壊れた。



2

保管中の測量機器が  
火災にあい焼失した。



3

測量機器を事務所、  
自宅等に保管中に  
盗難にあった。



等

**2023年度より縮小支払割合90%、免責15万円を廃止し、補償を拡大!**

特徴2

個別にご加入されるよりも保険料が割安です。

保険金額200万円の保険料  
測量機器総合保険(本制度): 34,780円  
動産総合保険(個別加入): 64,800円

約47%  
割安

このチラシは動産総合保険の概要をご説明したものです。詳細はパンフレット等をご覧ください。  
ご加入ご検討の方、パンフレットをご希望の方は桐栄サービスまたは三井住友海上までご連絡ください。

保険期間

2023年4月1日午後4時から2024年4月1日午後4時まで  
※保険期間の中途での加入もできますので、ご希望の場合には桐栄サービスまでご連絡ください。

お問い合わせ先

日本土地家屋調査士会連合会共済会

取扱代理店

有限会社桐栄サービス

東京都千代田区神田三崎町1丁目2-10  
土地家屋調査士会館6F  
TEL 03(5282)5166

引受保険会社

三井住友海上火災保険株式会社

広域法人部営業第一課  
東京都千代田区神田駿河台3-11-1  
TEL 03(3259)6692

# 国民年金基金 のご案内

— 不確実な将来に、今、備える —



国民年金加入者（第1号被保険者）の年金給付は、  
厚生年金加入者（第2号被保険者）と比べ一般的に少なく、  
人生100年時代に向けて一層の自助努力が求められています。

## ●国民年金基金とは

法律（国民年金法）に基づき、国民年金（老齢基礎年金）に上乗せする積立方式の「**公的な年金制度**」です。

## 国民年金基金のおすすめポイント ～節税しながら老後に備える～

### 1 税制上の優遇措置

- 掛金** 掛金は**全額社会保険料控除**の対象となり**所得税、住民税が軽減**されます。  
(掛金上限額(816,000円/年)まで控除対象)
- 年金** 受け取る年金にも**公的年金等控除**が適用されます。
- 遺族一時金** 遺族一時金は全額が**非課税**となります。

### 2 生涯にわたる給付

人生100年時代に向けた「**終身年金**」が基本です。

キャンペーン実施中!  
8～10月ご加入の方に  
フオカード2,000円進呈!

### 3 ご家族及び補助者の方も加入可能

同一生計のご家族の掛金も負担した方の社会保険料控除の対象となる税制面のメリットがあります。  
補助者の方の雇用確保の観点でご活用されているケースもあります。

#### 国民年金基金に加入できる方

- 20歳以上60歳未満の国民年金の第1号被保険者の方
- 60歳以上65歳未満で国民年金に任意加入している方



**重要** 本年分の税控除をご希望の方は、10月13日(必着)までに加入申出書提出が必要です!

お問合せは下記の基金事務所へどうぞ

全国国民年金基金 土地家屋調査士支部

お電話 **0120-137-533**

〒170-0002 東京都豊島区巣鴨1-6-12 マグノリアビル2階

ポイント

HP上でもシミュレーションや  
加入申出のお手続きができます!



# 調査士マーク入り商品なら HSC 法令書式センター

“ この度、私たち法令書式センターは、日本土地家屋調査士会連合会様と、調査士マーク使用についてのライセンス契約を締結させていただくことになりました。先生方の調査士マークを取り扱わせていただく責任を感じるとともに、より一層先生方のお役に立てるように努力してまいり所存でございます。是非一度弊社商品をお試し下さい。 ”



## 法令書式センター

〈東京本社〉 TEL: 03-3928-8330 FAX: 03-3920-7372  
〈大阪営業所〉 TEL: 06-6358-2926 FAX: 06-6358-6486

オンラインショッピングサイト  
[www.hourei-sc.co.jp](http://www.hourei-sc.co.jp)

WEB SITE



調査士マーク掲載商品は、土地家屋調査士又は土地家屋調査士法人の先生方へのみ、ご提供可能な商品となります。そのため、ご注文に際しまして登録番号の確認をさせていただくとともに、連合会に登録された事務所所在地にのみ商品の送付が可能となります。